

問 機能別団員の想定される年齢層は

答 部長、班長などを経験して退団した年齢の方を対象としていますので、30代から40代の方を考えています。

問 50代は対象から外れるのか

答 年齢制限は、18歳以上で上限はありませんが、強固な身体で支障なく災害活動ができる方なら構いません。

問 何名くらいを想定しているか

答 昨年の欠員から計算すると30名前後を想定しています。

問 今回の改正は一時的なもので、5年後には、また体制を変えないといけないと思うがどう考えているのか

答 5年後には4方面隊8分団の体制で運用を開始したいと考えています。



文教厚生委員会

平成31年3月7日に委員会を開催しました。委員会での質疑は次のとおりです。

【議案第5号(こいつい)】

問 この条例は、高額所得者に対する引き上げですが、いずれは低所得者に対する引き上げに繋がらないか

答 国保税の賦課限度額の改正ですので、将来、低所得者の引き上げに影響することはありません。

【議案第6号(こいつい)】

問 経験年数により資格を取得しているのか

答 経験年数は10年以上となりますが、経歴により異なり、大学などを卒業している者は、3年以上で資格を取得することができます。

問 土木系、衛生工学の大学を卒業した者も監督者になれるのか

答 そのとおりです。



文教厚生委員会

意見交換会

池新田高校 存続に向けて!!

今年度100周年を迎える池新田高校と横須賀高校が、県の新構想高等学校計画により2026年度を目途に統合されようとしています。それに伴い、平成31年3月7日に、文教厚生委員会委員、池新田高校関係者(評議員・同窓会)が意見交換をしました。

同窓会から、県教育長へ今後の池新田高校のあり方に対する要望や意見書を提出したなど現在の活動状況について報告がありました。議員からは、地域の特色を生かした学校づくり、市民を巻き込んだアクションを起こすべきなどの意見が出されました。今後、議会、市、池新田高校同窓会の3者が連携し池新田高校存続を目指すことで一致しました。